

注意：予定行事は、新型コロナウイルス感染症の状況により、変更・中止があります。その際は区内放送にてお知らせします。

【 3 月の行事 】

13日(日)	午前 9:00	区内清掃
調整中	午後 2:00	ミニデイサービス(ゆんたく)
27日(日)	午前10:00	すこやか奨励会(宇堅子ども会)

【その他の行事】
県立高校卒業式 / あ中卒業式 / 幼稚園卒園式 / 天小卒業式

【 4 月の行事 】

10(日)	午後4:00	会計監査
調整中		ミニデイサービス(室内レク)
調整中		長寿会定期総会
24(日)	午後4:00	定期総会・豊年祭

【その他の行事】

【 5 月の行事 】

調整中		長寿会美化作業
調整中		ミニデイサービス(室内レク)

【その他の行事】

健康維持活動の募集

公民館では先輩方の健康維持を奨励するために、左記の三つの健康維持活動を奨励しています。

- ①ウォーキング(万歩計)
- ②パズル
- ③知の輪

評議員を募集しています

宇堅の地域づくりに力をお貸しください。
公民館にご連絡を。(TEL) 九七三-三五五八

俳句の窓

冬の空雲流れ行く窓辺かな
北風の音聞いている空ベンチ
初春に命あること寿ぎぬ
戻り寒マフラー三重に巻きつけて

(湧田清子作)

寿ぎぬ(ことぎぬ)と読むんだ。寒さが和らいできました。春です。三寒四温の時事ですので、お気をつけてください。

神明(聖)町

自治会勉強コーナー (このコーナーは面白いな、すごいなと思った地域を紹介)

山あり、谷あり、笑いあり

島根県 飯南町 谷自治振興会

(前回から)

これらの大会の入場料が、地域の大きな収入源となり、地域づくりにもつながっている。そしてなにより、住民同士で地域を盛り上げるために協力して作り上げること、地域にも一体感が生まれ、スノーレンジャーや自治会輸送「せせらぎ号」などの支えあいの取り組みにも活かしている。

神楽文化「よさこい」の復活を！

実際下院では、谷笑楽校を会場に、神楽面や衣装を身に着けるなど神楽に実際に触れより身近に感じてもらうと地域おこし協力隊が企画したイベント「神楽の楽校」を開催し、約8名の親子に参加をいただき、大盛況であった。

その他にも神楽団ホームページの制作、運営や子供神楽団の復活、SNSでの情報発信など、様々な手法で神楽文化の振興を図っている。

地域と神楽団が関わることで、谷地区は普段町外の方が訪れることがほとんどない地域に日との流れを作り、町内外に地位の魅力を発信する機会を作ることになった。それによって、ほかの活動にも活気が生まれ、住民主体の地域づくりも色濃いものになった。

地域の課題はまだまだ山積みしている。それでも谷地区では神楽をとおして活気を



地域団体によるバザー

取り戻し、あきらめることなく地域課題を解決するために住民が主体となり取り組んでいる。これからの他の地区には神楽の囃子が響き、そこに住む人たちが生き生きと暮らし続けていけるような、そんな地域づくりを谷自治振興会はすすめていきたい。

「定期総会」について

「定期総会」は四月二十四日(日)に予定していますが、コロナ禍の状況次第では集まりを中止することもあります。しかし、自治会行事や予算の執行状況、並びに次年度計画について、皆さんの了承を得る必要があります。

今月の班長さんに「委任状」の配布をお願いしています。自治会業務の円滑な遂行を行うため、「委任状」の提出について、皆さんのご協力をお願い申し上げます。
※提出期限：四月二二日(金)

山折り

新型コロナワクチン 3回目接種について

- ▶ 対象 約16,000人
- ▶ 接種開始日 3月1日(火)
- ▶ 接種会場
 - ・個別接種をご希望の方
指定医療機関へ直接お電話し、ご予約をお願いいたします。
 - ・集団接種をご希望の方
集団接種会場と日程をご確認の上、インターネット予約または、ワクチン接種コールセンターでご予約ください。
 - ・沖縄県の大規模接種センターで接種をご希望の方
沖縄県モデルナワクチン接種センター(外部リンク)のページをご確認の上、ご予約ください。

【区長のドクターチェイス、ムツ】(編集後記)

新型コロナウイルス感染症の終息のめどが立ちません。一方で、経済活動をはじめ、生活における各種活動は不可避です。感染回避は大切だが、子供たちがどの程度対応できるのか。効果の高い治療薬とワクチンの早急な開発をと思います。ワクチンをはじめ、製薬の開発力がこれほどないのかと思わされた日本の技術力。研究費の補助金の減額が長い間続いていた結果です。国政の劣化(志に乏しい二世・三世議員)が主な原因と思います。

「冤罪と人類 道徳感情はなぜ人を誤らせるのか」(菅賀江留郎/早川書房)。道徳感情は人間の進化の過程で発達したものである。それが時として間違いを起こしてしまう。内容が多岐にわたるので、消化不良気味です(笑)。

SOSネットワーク事業

認知症高齢者の捜索のための事業です。登録後、迅速に捜索活動ができます。

・電話番号 098-973-5112
・FAX 098-982-6041

【申し込み】
①役所(介護長寿課)に申請
【行方不明時は】
①警察に通報
②警察から市役所へ連絡
③自治会や民生委員等に連絡

救急医療情報キット

高齢者の万一の緊急事態に、迅速な医療処置が可能になります。

公民館にお問い合わせください。

①かかりつけ病院
②緊急連絡先
③持病・体質等
④診察券(北°-)
⑤健康保険証(北°-)

(1月末)	宇堅(外国人除く)		うるま市全体(外国人含む)	
人口(男/女)	1,254(641/613)	2(△2/4)	125,630(63,027/62,603)	△71(△45/△26)
世帯数	496	△3	55,191	-



※今回も「一字誌」関係の記事を掲載しました。皆さんの情報提供をお願いします。

第4節 宇堅の地名

2. 小字名について(原名)

宇堅部落全域は、公簿に宇宇堅(アザウケン)と記された大字の名称である。大字が細区分された区域の名称が小字といい、小字をさらに細区分したのが筆であり、一筆ごとに地番が振られています。

大字の名称は、従前から呼ばれていた地名をもとに、グスク時代のように統治がはじまったところから字名として確立したものとと思われる。小字や地番については、土地制度事業(1889年～1903年)の際に設定されたもの言われています。

宇堅には十三小字があり、名称の由来は、その位置や形状(地形)等に由来することが知られています。そして、農業が主たる生業であった昔の人たちにとって、土地柄を土地の性格を表現した重要な名称であった。

(1) 宇堅原(1番地～102番地)
シマヌメ(島前)を流れる「宇堅ガール(天願川下流)」に面した斜面地の土地です。この地には宇堅では「村」と呼ばれ、宇堅に先住した民が集居した住宅地(集落)が形成されています。大字と小字が同じ地名が、宇堅の古村(ミヤ)的な存在をそのまま示しています。
宅地形態は、南面した斜面地に基盤目状に形成されており、沖縄の伝統的な集落の立地形態となっています。そして、村屋(ミヤ)・集会所が過去から現在にいたるまで立地しており、宇堅のコミュニティの中心的位置を占めています。

(2) 長作原(103番地～204番地)

宇堅原の北に位置し、北西を隣接村(天願)の町原と接し、宇堅の北西側の境界を成す土地です。北の天願土城(天願)から新宇堅原(次掲参照)を経て下流に当る地で、小さな細長い水路が貫通しています。これは宇堅の中央部を流れるタードーションと称される水路につながり、宇堅の優良な農用地を抱える沢の上流部にあります。

“作・saku”は谷間という意味があり、この水路のある谷間を表した語意と言えよう。細長い谷間(水路)のある土地という意味合いを有しています。また、後述する伊集久原の全面(北側)の段差一帯をメーヌサクと称していました。谷間や水路の地形は斜面や崖を伴うものなので、こうした地形を表現しています。

※nagaa:長いもの / saku:作・迫る谷間(農村でもちいる語) 割く・裂く

長作原は、宇堅原イリヌマーチューから延びるアーシヌヤグワーマーチューが天願川からゆるやかにせりあがる馬の背のように、西寄りに新宇堅原と天願町原の堺へと連なり延び、かつては小高い松林があったところに至ります。かつては松林があったのですが、現在はキャンポートニー(米軍施設)が占拠し、影も形もなくなっていました。
戦前の宇堅闘牛場(ウシナー)は、アーシヌヤグワーマーチューの東のワチ(脇)に設置されていた(宇堅長作原126番地)。

谷折り

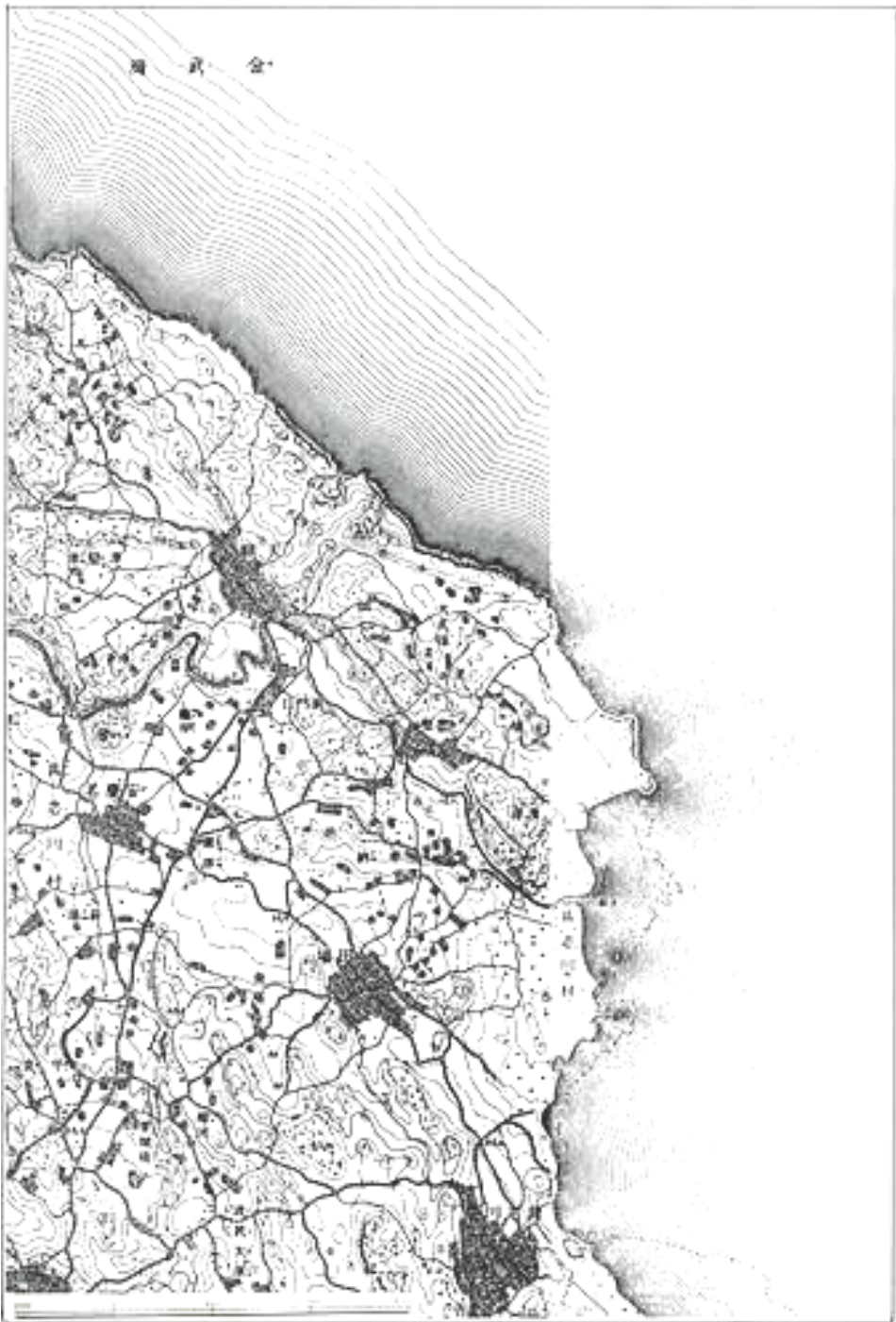
大正時代の地図(掲載図は、宇堅～天願～昆布～赤野～田場～安慶名～具志川一帯である)

具志川一帯である)

この地図は、戦前の陸地測量部「参謀本部」が監修した図面である。大正8年即図、大正10年七月二十五日発行と記されている。

複写図であるため明瞭ではないが、現公民館一帯の「村」と呼んでいる主要な集落が確認できる。また、その東側に「大久保」。南東に「濱原」という地名が記されており、「屋取(ヤドウイ)」が形成した集落が位置している。

集落の塊の大きさを見ると、隣接の天願が大きく表現されており、具志川や田場と並ぶ集落であったことがうかがえる。現在の赤野は、赤納と記されている。



【沖縄県土地整理事業】

沖縄における従来の地割制を改めるもので、日本で実施された1987(明治6)年の地租改正の沖縄版ともいえます。土地の公有や共有の下に一定年度ごとに戸毎に土地を割り当てた制度を、現に耕作している土地を農民の私有地として認め、登記した制度です。
派遣された調査員の指示のもとに、集落の構成員による現地確認作業によって、村の境界(大字界)と原界(小字界)を確定し、各原界(小字界)内の1筆ごとの土地に地番を付したようです。原界(小字界)を確定する際に、原名も一団の土地を示す名称として確立したものと考えられます。
作業においては、細分された土地を1筆にまとめることや複数の原の統合を行うなどの規模の調整があったようです。さらには、名称がない土地への新たな原名を付すこともあったようです。

困りごと相談窓口のご案内
(秘密厳守ですので、お気軽にご相談下さい)
【子供の健康や育児、DV関連】
・児童家庭課=973-5041/4983
・こども健康課=989-0220
【保育、子供の預かりや送迎関連】
・保育幼稚園課=973-5427
・ファミリーサポートセンター=070-5677-6733
【高齢者関連】
・地域包括支援センター=972-3595
【心身の障がい関連】
・障がい福祉課=973-5452
【就労・生活支援や生活保護関連】
・保護課=979-6552
こころの相談窓口のご案内(無料・匿名・秘密厳守)
・沖縄いのちの電話(10:00～23:00)=098-888-4343
・心の電話相談(平日9:00～16:30)=098-888-1450
・まもろうよこころ(中部保健所)=098-938-9700

後期高齢者医療の高額医療費自己負担限度額について
自己負担限度額の認定証が必要です。
相談先:国民健康保険課(後期高齢者医療係)
973-3202 (ファックス=974-6764)
具志川職業能力開発校
973-6680 / 5954
【受付期間】
・推薦選抜:9月上旬
・一般試験(第1回):10月上旬
・一般試験(第2回):2月上旬
【訓練科名】
・自動車整備科、電気システム科、メディアアート科、情報システム科、造園ガーデニング科、総合実務科、オフィスビジネス科

一般社団法人沖縄産業開発青年協会
4月入学&9月入学
資格取得の訓練を、寄宿舎生活(半年間・3食付)で行います。うるま市では、**受講料(65万円)の半額又は全額補助が有り。**
相談は→923-7634
【職業訓練】
・大型特殊自動車
・小型移動式クレーン
・車両系建設機械
・ローラー
・アーク溶接
・刈払機
・高所作業車
・玉掛け
・フォークリフト
・ガス溶接
・伐木
公共職業訓練受講者募集
ポリテクセンター沖縄(北谷町字吉原728-6)
電話=098-936-9222
科目=溶接ものづくり、運輸機関サービス、建設施工技術、住宅リフォーム技術、ビル管理技術、電気設備、組込みシステムエンジニア

若年者ジョブトレーニング(沖縄県委託事業)
ミスマッチを解消し、若年者の雇用情勢の改善を図ることを目的。
① 対象者=40歳未満求職者
② 場所=沖縄市上地2-20-5
③ TEL:098-866-3611
メール:oubo@jobtore.jp
うるま市就職・生活支援パナソニックセンター
経済的悩み、仕事探しについて、お手伝いをします。
①時間=8:30～17:00(月～金)
②場所=市役所(西棟)
③TEL:989-3972 FAX:989-3971

うるま市ひとり親家庭生活支援モデル事業
ひとり親家庭の子どもの生活環境改善が必要で、以下の要件をすべて満たす方
1. 市内に住所(原則3ヶ月以上)+児童扶養手当受給中。
2. 18歳未満の児童を養育していること。
3. 自立の具体的な目標と意欲のある方
※優先→児童が3人以上、又は1才未満乳児がいる方。
※生活保護(住宅扶助受給者)や公営住宅入居者は対象外。
うるま市消費生活センター
消費生活に関する相談窓口です。
※契約トラブル、通販トラブル、フリーローンなどの困りごとの相談を受け付け、助言を行います。
・市役所(東棟)1階:市民協働課 9:00～16:00
・直通:973-5692 FAX:974-6764
◆土日の相談窓口(全国消費生活相談員協会)
・03-5614-0189

うるま市地域包括支援センター(具志川ひがし)
高齢者と家族のための総合相談窓口です。ケアプラン作成も。
※電話:974-4001
※FAX:974-8008
※所在地:上江洲779-2
※医療法人社団 志誠会
自筆証書遺言書保管制度
※予約が必要です。
※法務局で扱います。
※沖縄市知花6-7-5
※電話:098(937)3278
※手数料:3,900円